# ルーディーテラス <br> （骠準タイブ） 

## 〔姿図〕

－柱移動は間口方向 350 mm です。


## 施工順序

1．垂木掛けブラケットの取付け
テラス取付位置を確認してから取付面に水平に墨を打 ち，垂木掛けブラケットを取付けてください。


## 2．垂木掛けの取付け

（1）垂木掛け A に $\phi 7$ の孔明けしてください。
（2）垂木掛け Aに小口キャップを取付けてください。
（3）垂木掛けAを垂木掛けブラケットにひっかけ，電気 ドリルで壁面に取付用下孔 44.5 を明けM6コーチス クリューで取付けてください。

〔注意〕
壁面に明けた下孔には必ずコーキング剤を无 てんしてください。

（注意）垂木掛け A，Bと小ロキャップとの取付け面に コーキング剤を充てんしてください。

## 3．吊柱の組立て

下図を参照して吊柱
と柱を組立ててくだ
をい。


## 4．桁の取付け

桁と柱を取付けてください。


## 5．基礎の加エ

（1）コンクリート施工は骨組完了後に行なってくだきい。
（2）柱の固定位置は基本納まり図を参照してくだきい。
（3）必ずアンカ一棒を使用してください。


垂木掛け A 加工図


| サイズ | L． | A | $P$ | $N$ | n |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 間 | 2196 | 188 | 910 | 3 | 2 |
| 1．5間 | 2916 | 93 | 910 | 4 | 3 |
| 2 間 | 4356 | 358 | 910 | 5 | 4 |

関西間

| サイズ | L | A | P | $N$ | $n$ |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 1 間 | 2196 | 118 | 980 | 3 | 2 |
| $1.5{ }^{1}$ | 間 | 3636 | 348 | .980 | 4 |
| 2 間 | 4356 | 218 | 980 | 5 | 4 |

## 6．垂木掛け及び桁と妻垂木の取付け

（1）垂木掛け Bに妻垂木を取付けてください。
（2）缶小ロキャップを取付けてください。
（3）桁に妻垂木を取付けてください。


## 7．垂木掛け及び桁と垂木の取付け

（1）垂木掛けBに垂木を取付けてくだきい。
（2）标に垂木を取付けてください。


## 8．中骨の取付け

中骨の左右切欠き部分を中骨ブラケットに差込んでください。
〔注意〕中骨ブラケットが折れる事もありますので注意願います。


## 9．柱の固定

柱•桁の垂直，水平及び屋根角度を確認のうえコンクリートを施工してぐださい。

## 10．面材の取付け

（1）基礎コンクリートが充分に固まってから取付けてください。
（2）面材はマスキングシートをはがしてから取付けてください。
（3）桁後付ビードはパネル1枚ごとに取付けてください。

## 〈取付順序〉



〔注意〕
（1）垂木カバー－材は垂木掛㑡から順に木づち，又は プラスチックハンマーで嵌込んでくだきい。

（2）垂木カバー材は熱膨張により外れることもありま すので，必ず垂木掛け近くにビス止めしてくださ い。

（3）垂木カバー材には方向性がありますので注意願います。

垂木掛け側

## 〔注意〕

屋根材が割れて垂木カバーを交換 する場合は，割れた屋根材側から マイナスドライバーを差込んで端部から除々にはずしてください。


## 部分説明

## 連棟の組立て

（1）連結する側の横材を切断してください。
垂木掛け……18 桁…… 8 mm
（2）桁に連結金具を取付けてください。

（4）連結部と柱を取付けてください。

（3）垂木と桁を取付けてください。

（5）連結部にコーキングを施して連結カバーをして下さい。 コーキングが不十分ですと，雨漏りの原因になり ますので注意してください。

（7）間口を切詰める場合，雨槤の加工をしてください。桁加工図（雨桶部）


## バルコニー7型と接続方法

（1）バルコニー用柱と柱ジョイントを取付けてください。
（2）ルーディー用柱に柱ジョイントキャップを差込んでください。
（3）柱ジョイントとルーディーテラス用柱をビスで固定してください。
（4）柱ジョイントキャップをビスで止めてください。

 （


〈標準単体タイプ〉


## 〈標準連棟タイプ〉



〈バルコニー接続タイプ〉




## I 具

| サッシャー | 水 準 器 | 金 鋸 | 巻尺（コンベックス） | ハンマー | ドリル刃 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | (D) |  |  <br> （ 5 m 用） |  | $\begin{gathered} \phi 3.5 \phi 4.5 \phi 9 \\ \text { コンクリートドリル } \\ (\phi 4.5, \phi 6, \phi 8) \end{gathered}$ |
| 電気コード | 曲 尺 | カッターナイフ | （赤）勲つぼ |  | 脚 立 |
|  |  |  | $0$ |  |  |
| 䉓気ドリル | ドライバー／䉓気ドライバー | ヤスリ | さげ振り（水糸） |  |  |
|  | $\Longrightarrow 0{ }_{\sim}(+)(-)$ | 細目，並目 | 8 |  |  |
| ． | 㴥耗資材 <br> －コーキング材 <br> －プライマー <br> －セメント <br> - 砂，砂利，割栗石 <br> - 溶接棒 <br> －マスキングテープ <br> －ウエス（布きれ） | 左官用具 <br> －ねり函 <br> －こて <br> －スコップ <br> －バケツ <br> －タガネ <br> 保護具 <br> - 保護帽（ヘルメット） <br> - 保護めがね（防じん，遮光） <br> - 保護手袋（皮手，軍手，ゴム手） <br> - 安全靴 | 保護具 <br> - 保護帽（ヘルメット） <br> - 保護めがね（防じん，遮光） <br> - 保護手袋（皮手，軍手，ゴム手） <br> - 安全靴 |  |  |

